

2025年度

業務シナリオWGの進め方

2025年4月10日

インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ
ビジネス連携委員長 高橋英二

IVIへの参加方法

IVIのメイン事業(活動)です

- **業務シナリオWGへの参加**
 - 異なる企業メンバーとともに課題解決を実際に行います。
- **ASGやタスクフォースへの参加**
 - 先進的な技術の調査やあらたな開発に参加できます。
- **シンポジウム、セミナー等への参加**
 - 変革が続くものづくりのリアルな動向を知ることができます。
- **メンバー間のネットワーキング**
 - **委員会**や運営にも参加してネットワークを広げます。
- **IVIツール、データベースの利活用**
 - スマラー、コンテキサー、PSLX辞書などが利活用できます。
- **CIOFパートナーズへの参加**
 - ものづくりの最先端をいく標準化などの活動に参加できます。



見届け型業務シナリオWG

- ✓ テーマやソリューションは一般的であっても、対象企業や工場に適用し、効果を得るところまでを見届けることをゴールとしたWG。テーマを先に提示し、中堅・中小企業に応募していただき、その実装（CAN-BE、CAN-DO）がメインの活動となる。

オーナー型業務シナリオWG

- ✓ メンバー企業がWGオーナーとして自社の課題を提示するところからスタート。現場の工場やある程度のデータを、守秘契約を前提として開示し、ソリューションをもつメンバーが加わってTO-BEから議論し、POCとして社内開発プロジェクトにつなげる。



- 中小製造業の簡単CN(カーボンニュートラル)
 - 中小企業が取引先の要請でカーボンフットプリント(CFP)を算出するには、知識の面、設備環境の面、ソフトウェアの面、そして資金の面で大きな障害があります。ですが、IVIの簡単CNで、この問題を解決します。
- 個別受注のBOM/BOP
 - 個別受注型の製造業では、受注ごとに対象製品の構成(BOM)や生産方法(BOP)が異なりますが、これらの情報を効率的に管理するためには、Excelを超えたしくみが必要です。PSLXがこの問題を解決します。
- 利益を呼ぶ在庫の見える化
 - 多くの中小企業では、なかなか在庫の実数とデータ上の数が一致しません。もし在庫の見える化が実現すれば、資材調達、納期管理、原価管理などを介して、どれだけ利益に貢献するのか、実際にやってみましょう。

募集開始: 4月24日 / 申込締切: 5月22日

※対象工場は1社から最大3社(サイト)まで

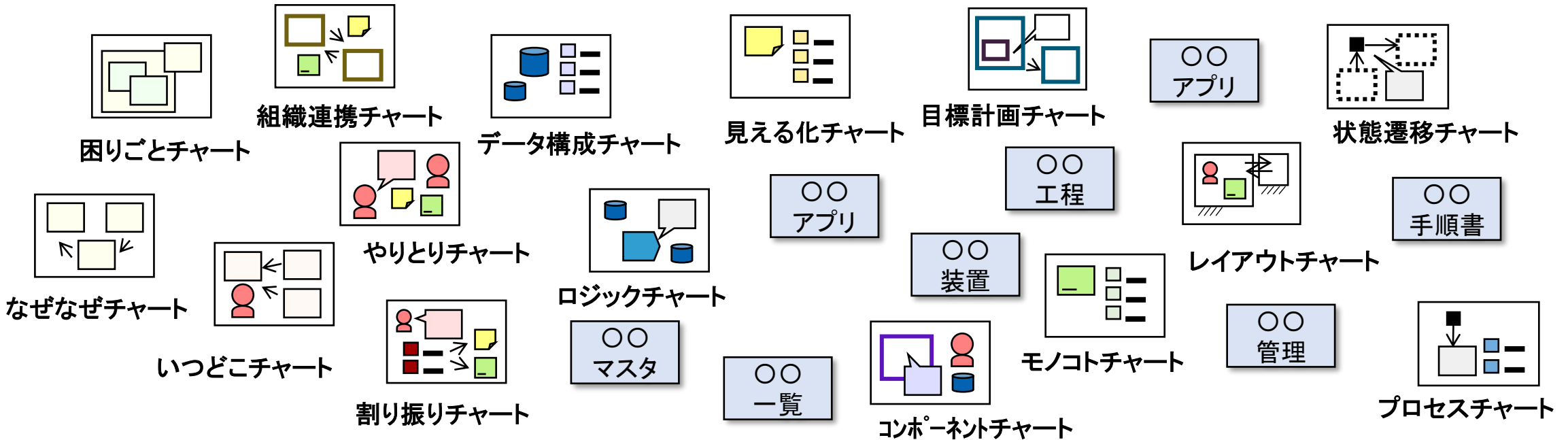
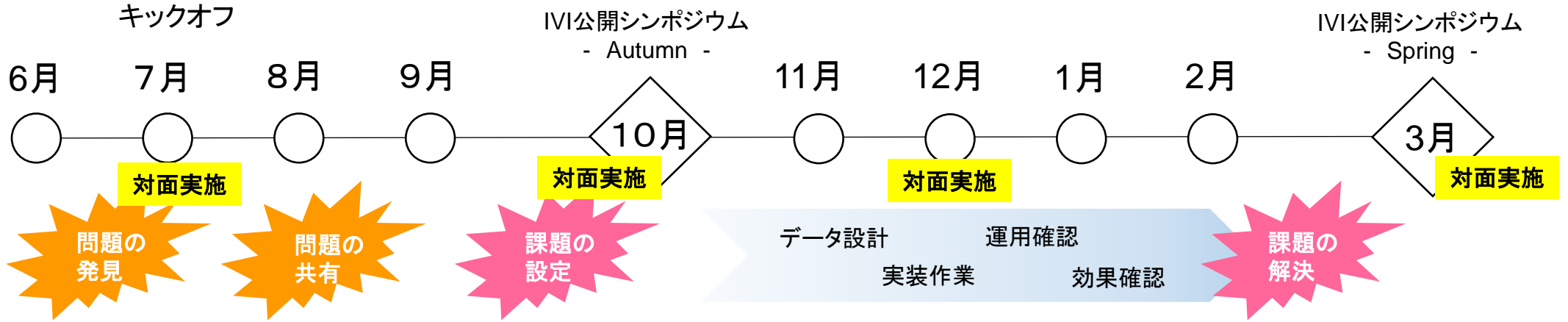


オーナー型WGの特徴

- メンバー全員がNDAを事前に締結します。契約はメンバー個人としますが、データの提供等がある場合は法人間となります。
- WG活動によるアウトプットの知的財産権は、IVIへの報告、提出書類を除き、オーナーメンバーに帰属します。
- WGが対象とするテーマや内容が、メンバーが所属する組織や団体と競合する可能性がある場合は、参加を制限することができます。
- WGの成果は、オーナーメンバーがIVIの活動の中で主体的に取り組んだものとしてプレスリリース等の形で公開することができます。
- WGの活動期間の終了後に、そのまま実運用、あるいは実プロジェクトとしてクローズドな取引に移行できます。

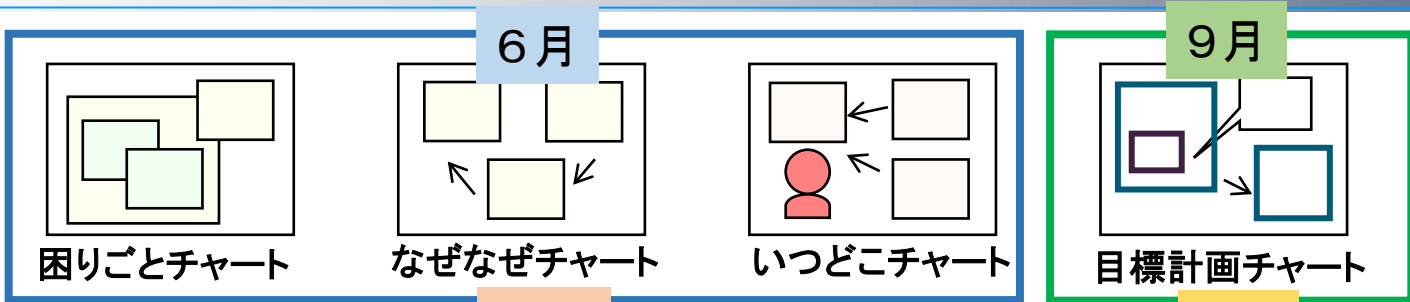


業務シナリオWG 活動予定



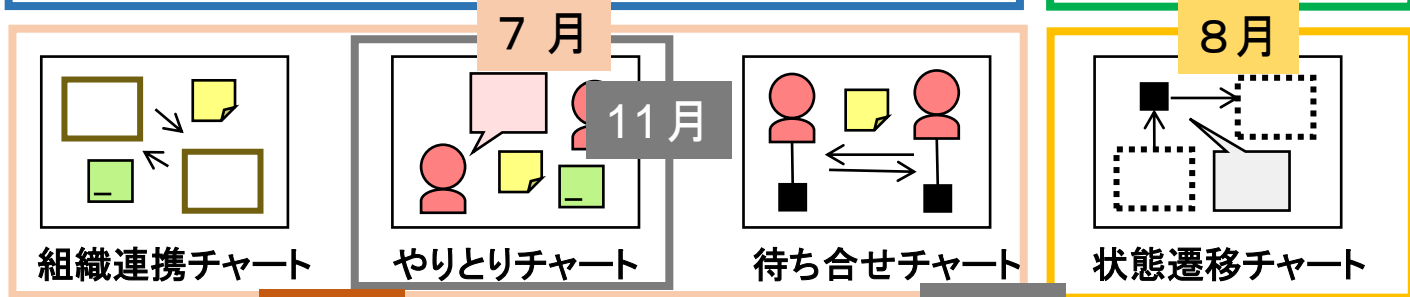
16チャート（各月のアウトプット）

問題発見
と共有



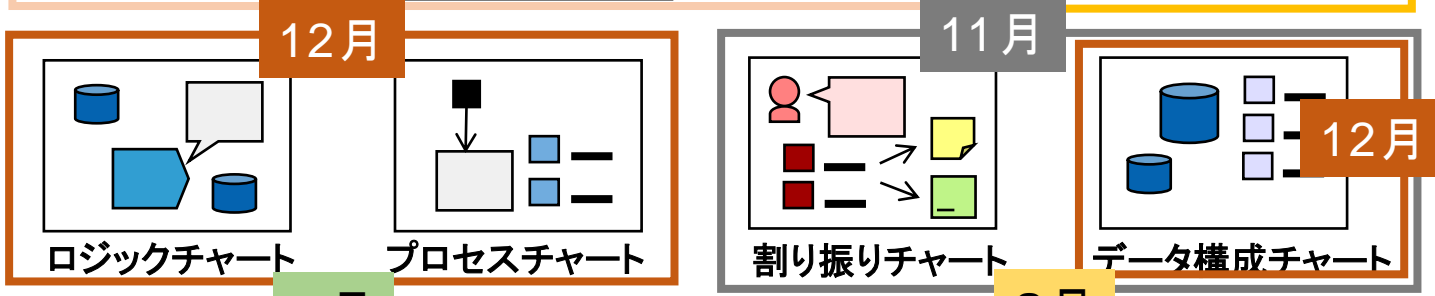
問題は何かを
明らかにし共
有する

業務分析
と提案



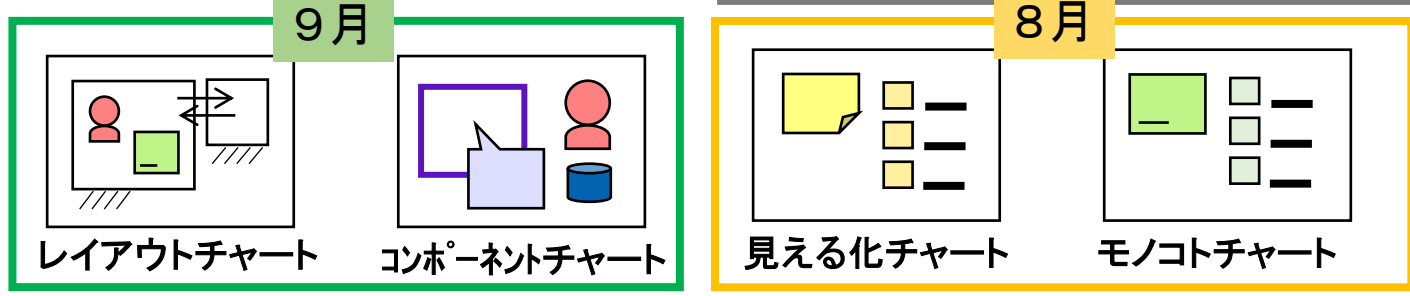
現場目線で問
題の中身を理
解する

システム
の設計



問題の構成要
素の中身をデ
ザインする

システム
の実装



デジタル技術
で何ができ
るかを議論する

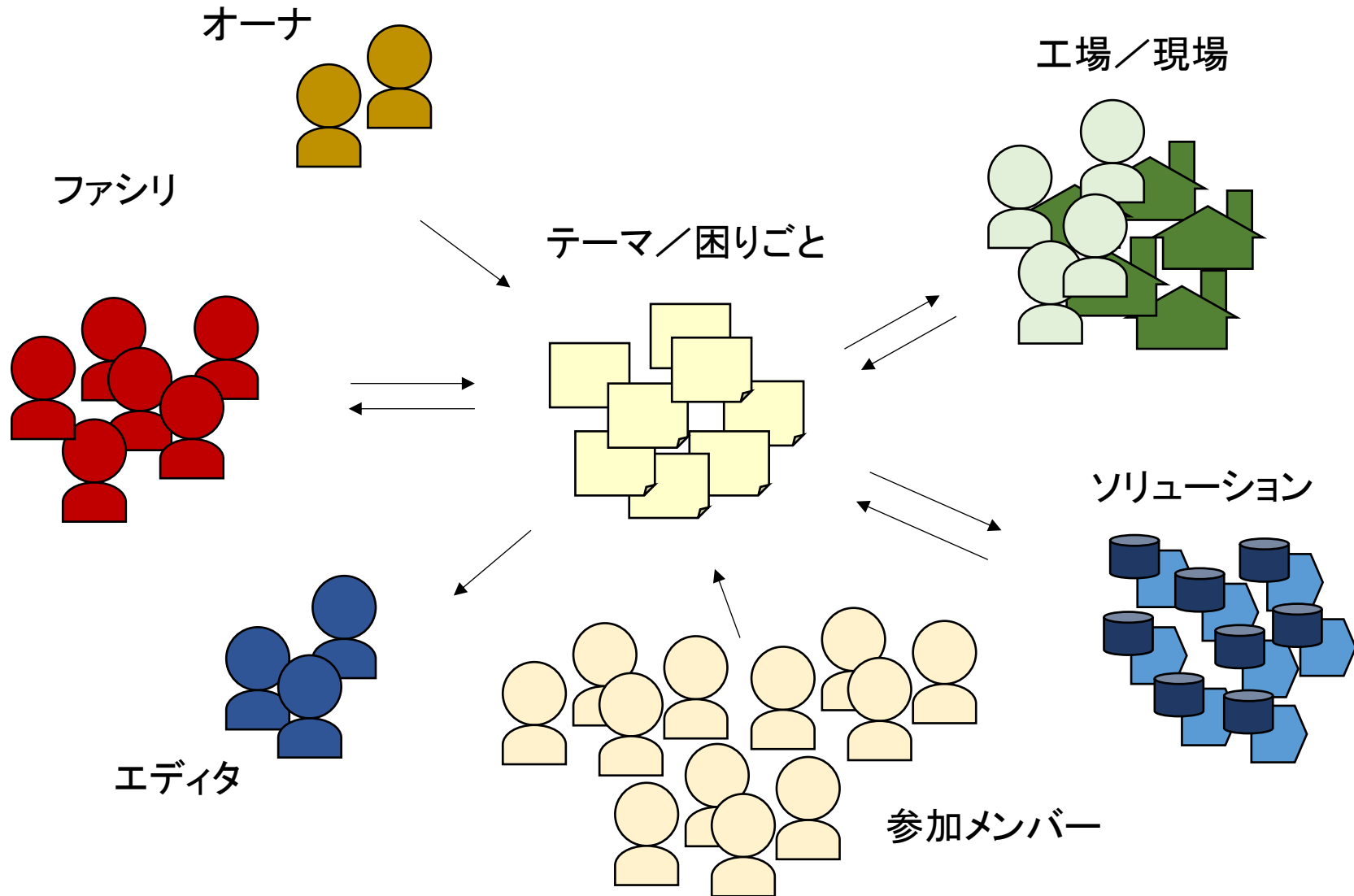


- 7月10日: WGキックオフ会合(サマーカンファレンス) 東京 名古屋 広島
- 8月 7日: 第2回WG会合 オンライン
- 9月11日: 第3回WG会合 オンライン
- 10月 9日: 公開シンポジウム-Autumn 東京
- 11月13日: 第4回WG会合 オンライン
- 12月11日: 第5回WG会合(ウィンターカンファレンス) 東京 名古屋 広島
- 1月 8日: 第6回WG会合 オンライン
- 2月12日: 第7回WG会合 オンライン
- 3月12日: 公開シンポジウム-Spring 東京

※会場は予定です(詳細が決まり次第ご連絡いたします)。



業務シナリオWGの構成要素



ファシリ勉強会(各1時間:第4木曜13時)

4月:スマラーを使おう! 事実と課題の分け方など	(オンライン)
5月:やりとりチャートによる課題の深掘り方法	(オンライン)
6月:キックオフ直前セミナー、WGの進め方など	(オンライン)
7月:メンバー表と出欠、議事録、データ移行など	(オンライン)
8月:IVI製作所(仮想工場)のCPS課題への挑戦	(*合宿)
9月:業務シナリオのレビュー、シンポ発表準備	(オンライン)
10月:ノーコードによるTO-BE、CAN-BEの見える化	(オンライン)
11月:実証実験の内容を目標計画チャートで整理	(オンライン)
12月:ロジックと割り振りでソリューションを明確化	(オンライン)
1月:16チャートのおさらい、報告書の書き方	(オンライン)
2月:最終発表準備、プレゼン動画、提出物の確認	(オンライン)

*合宿の日程、場所は追って決定する予定です。(1泊2日)



- ✓ メンバーの意見、発言をいかに引き出すか。どうモチベーションを維持するかなど、会議を通して統一した方向にリードすることを学びました。
- ✓ 他企業の方々と議論し、それを取りまとめるといった機会は社内ではないことで、様々な会社、個人の事情や、考え方をふまえて一つの結論を導くことは大変でしたが、とても貴重な経験になりました。
- ✓ いろいろな組織からの参加メンバーを上手くまとめて1つの成果を得ることは難易度が高い反面、達成感も大きいと感じています。
- ✓ 業界、年齢など異なる方々の意見を意識的に俯瞰して見るという経験をしたことで、視座が高まり視野が広がったように感じています。
- ✓ WGには自分よりもベテランの方々が多かったこともあり、色々と助けていただきながら、自分では持っていなかった考え方を学ぶことができました。
- ✓ 自社内での実証実験に際して、関わりの薄い部署との調整などがあり、社内の人脈形成にもいくらかは繋がったのではないかと思います。
- ✓ 新しい技術を実際に取り入れようとする躊躇したり、難しさを感じて消極的になりがちですが、リーダーが柔軟性をもって取り組む姿勢を見せないとおいていかれると改めて感じました。
- ✓ 予定や計画通りには進まないのも、それを前提として運営することの必要性をあらためて感じました。WG活動を通じて、人脈を作れたこと、新しい知識を得られたことは大きな財産だと思います。

2024年度12名のファシリの皆様、ありがとうございました！！



ファシリテーターの仕事内容

- IVI定例会議(WG会合、勉強会): 2日(6H時間) / 月程度
- メール等でのIVI事務局orメンバーとの連絡: 4時間 / 月程度
- アドホック会議、工場見学、実証実験など: 3回程度 / 年
- シンポ等での発表準備: 1日 × 2回 / 年
- 報告書まとめ等: 3日程度 / 年

月次定例の仕事

定例会議6時間
+ 関係者との連絡等4時間
= 10時間 / 月

年間を通した仕事

アドホック3日 + 合宿(任意)
+ シンポ準備2日 + 報告書等3日
= 9日 / 年

※新人ファシリにはベテランのファシリ経験者がサポートします。



1. WGにて依頼する場合

- WG内でメンバーが関与する工場などを独自に手配します。結果を事務局まで報告してください。

2. 事務局で依頼する場合

- IVIとして対象工場に協力を依頼します。あらかじめWGにて、候補となる企業および工場(サイト等)を指定してください。

3. オーナ型WGの場合

- オーナメンバーが直接対象工場やサイトに依頼してください。自社の工場や取引先の工場などが対象となります。

4. 見届け型WGの場合

- 見届け型WGのテーマに沿って、IVIが対象工場(主に中小企業)を募集します。募集開始:4月24日/申込締切:5月22日となります。



1次アンケート: 4月14日(4月23日まで)

2次アンケート: 5月1日(5月15日まで)

ソリューションアンケート: 5月8日(5月22日まで)

募集開始: 6月12日

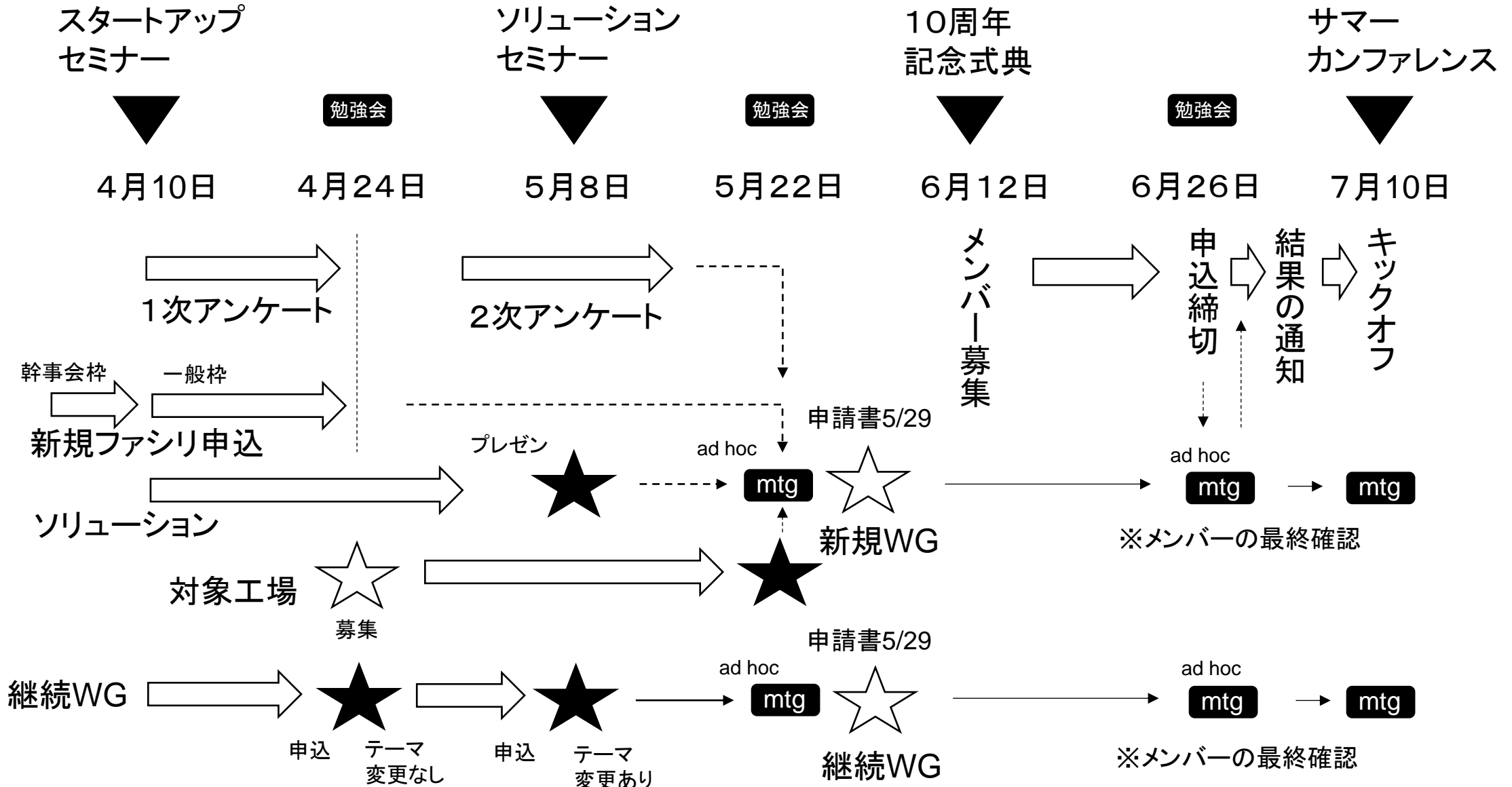
申込締切: 6月26日

結果通知: 7月3日

WGスタート: 7月10日

新規参加を検討しているIVI会員の方々、
正式募集開始は6/12ですが、
1次アンケート@4月、2次アンケート@5月等で、
・どのようなことを考えているか、
・何かよくわからないこと等も
自由意見欄に記載頂ければ、
IVI事務局よりフォローさせていただきますので
よろしくお願いいたします。

業務シナリオWGのスタートアップフロー



継続WG(テーマ継続)

スタートアップ
セミナー

4月10日

ソリューション
セミナー

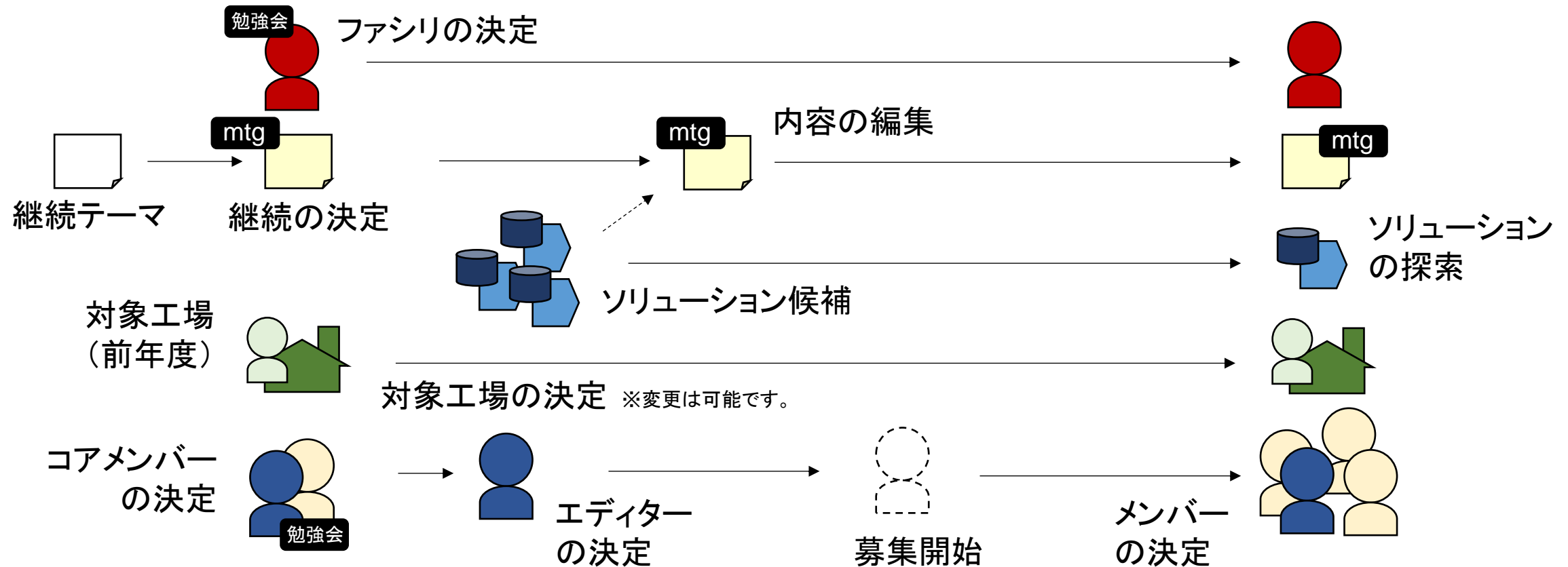
5月8日

10周年
記念式典

6月12日

サマー
カンファレンス

7月10日



継続WG(テーマ変更)

スタートアップ
セミナー

4月10日

ソリューション
セミナー

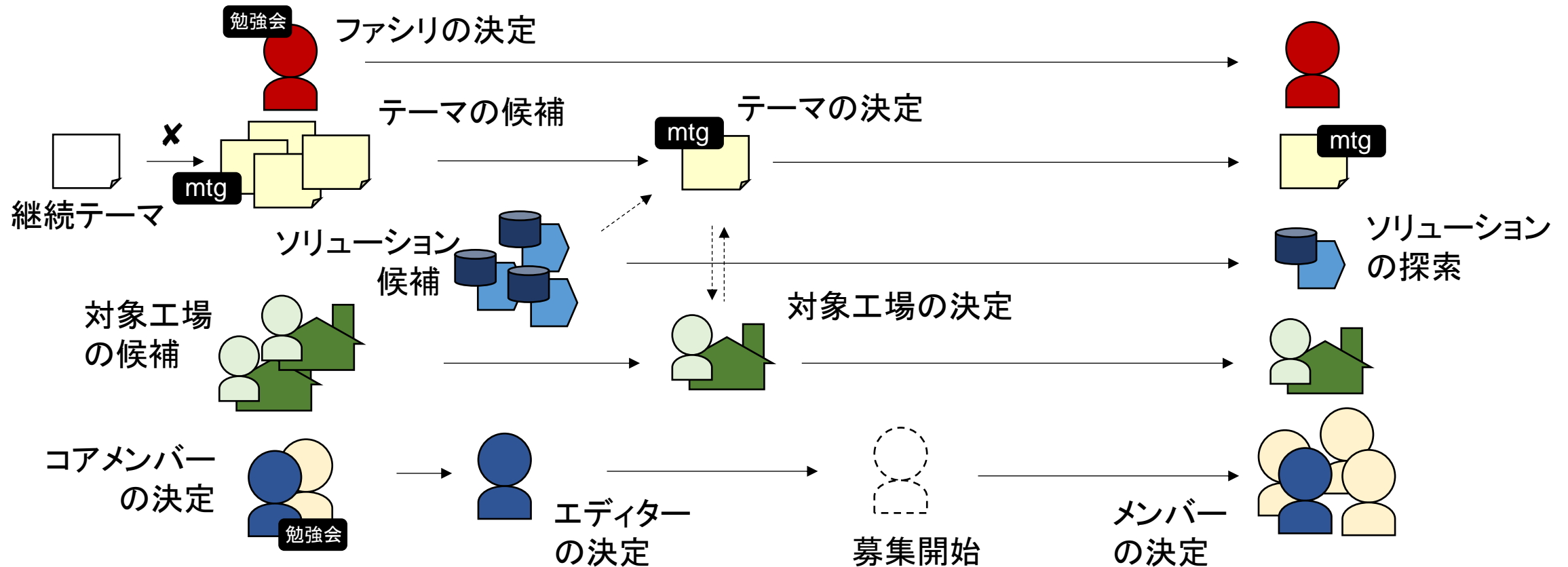
5月8日

10周年
記念式典

6月12日

サマー
カンファレンス

7月10日



新規WG(オーナー型WG:対象工場をもつ企業)

スタートアップ
セミナー

4月10日

ソリューション
セミナー

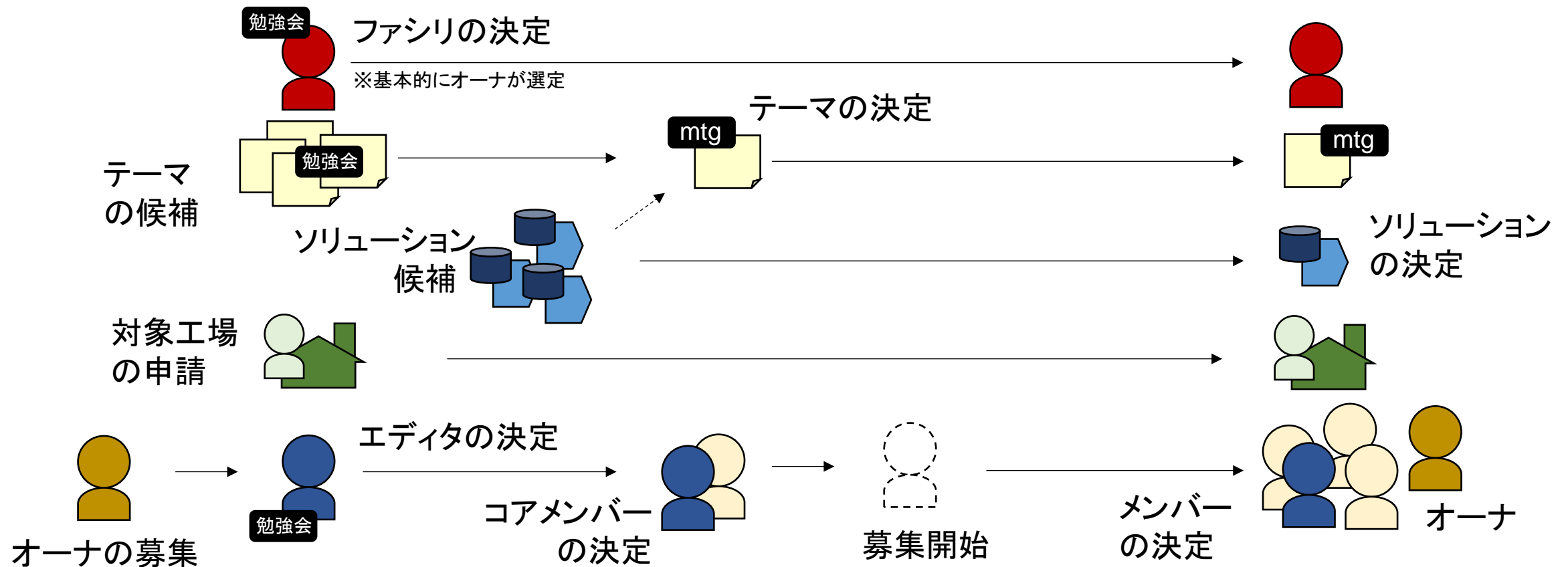
5月8日

10周年
記念式典

6月12日

サマー
カンファレンス

7月10日



新規WG(オーナー型WG:ソリューション企業)

スタートアップ
セミナー

4月10日

ソリューション
セミナー

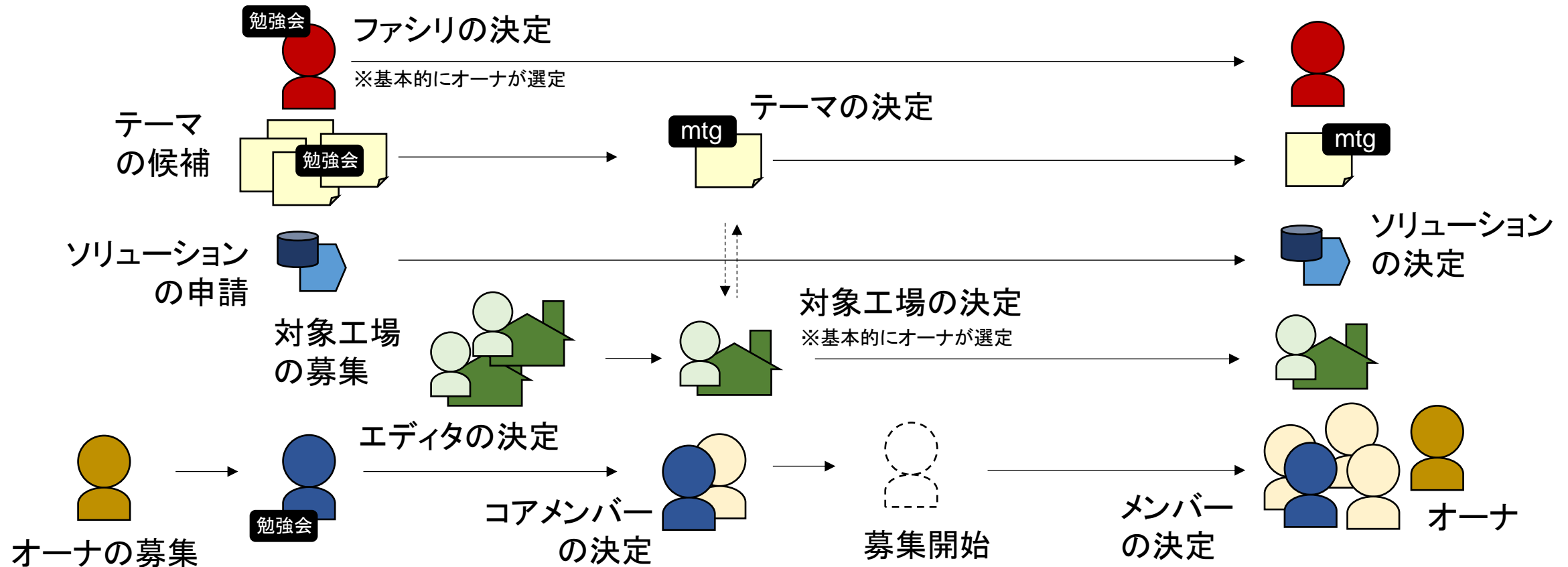
5月8日

10周年
記念式典

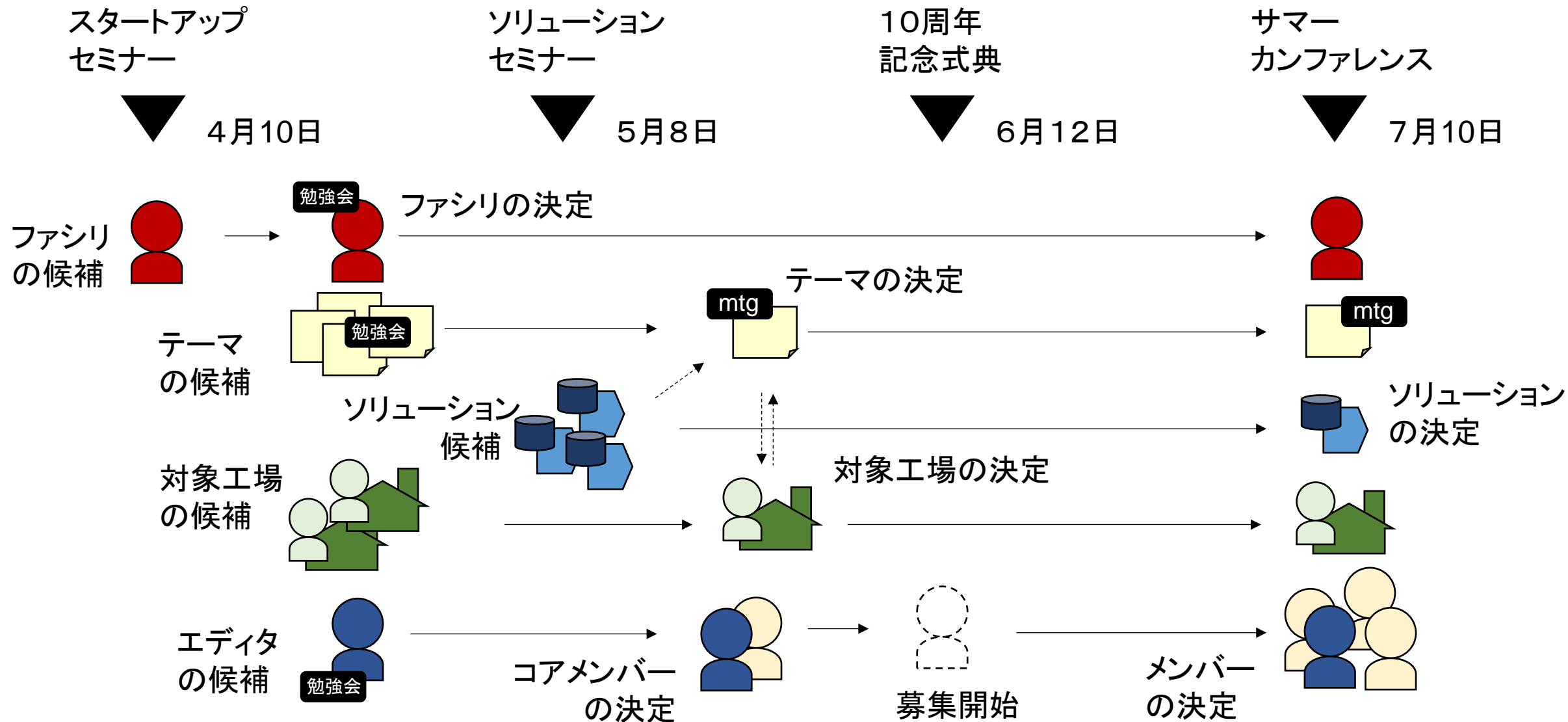
6月12日

サマー
カンファレンス

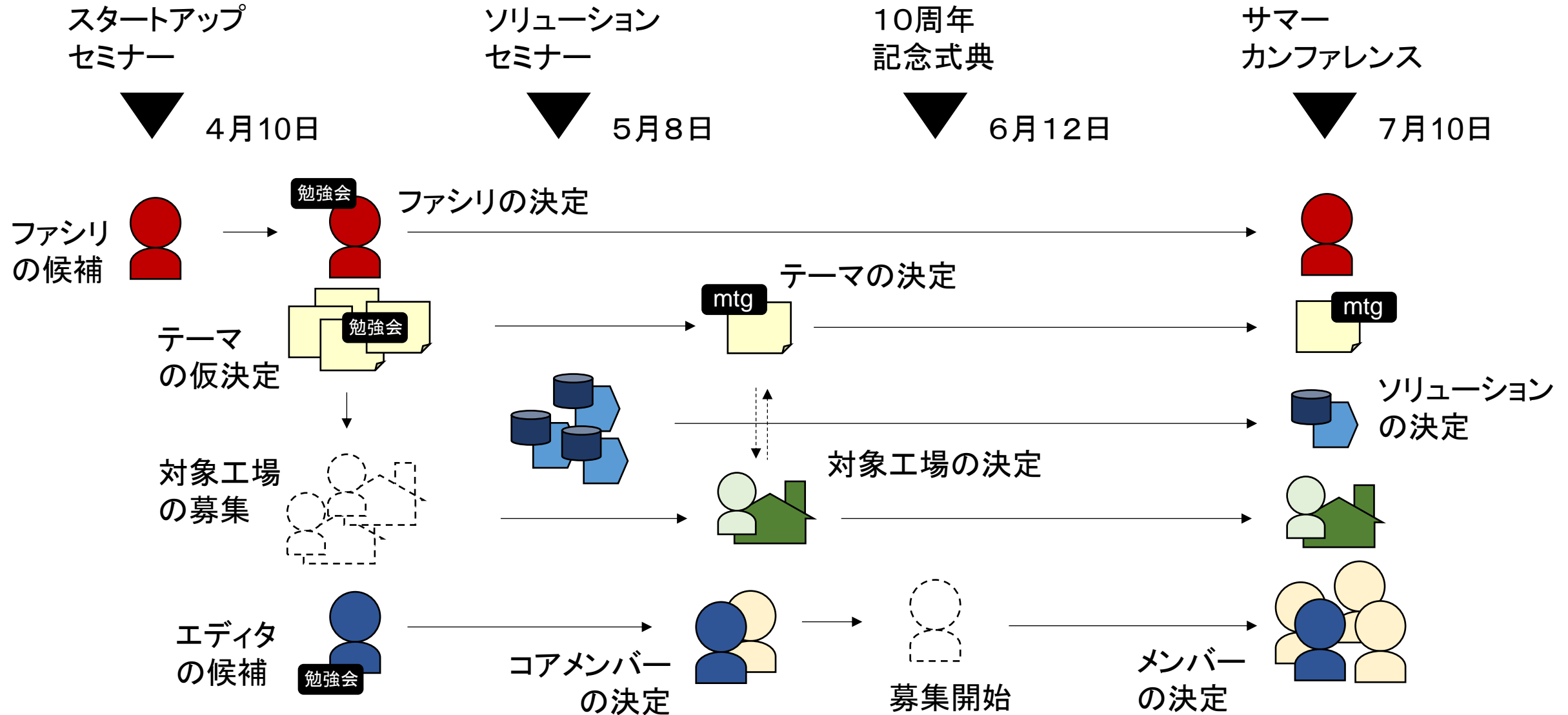
7月10日



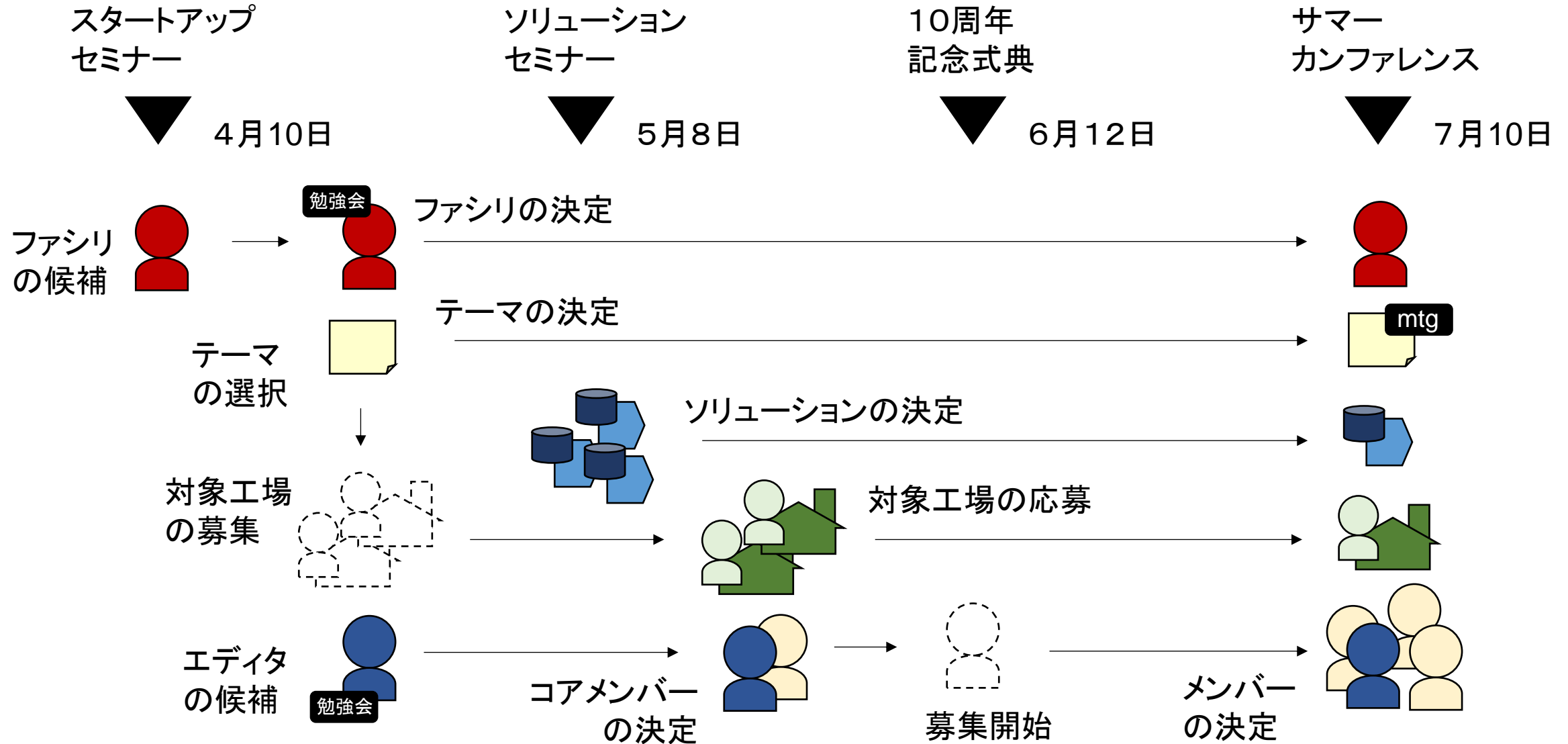
新規WG(ファシリ募集型:対象工場あり)



新規WG(ファシリ募集型:対象工場なし)



新規WG(ファシリ募集型:対象工場なし～見届け型)



- テーマを継続する場合（昨年度の内容を継承する場合）
 - 4月23日(水)13:00まで
 - ファシリテータ名（複数の場合は代表に*をつける）
 - エディタ名またはコアメンバー名
 - 昨年度のテーマ名とWG番号（*必須）
 - 本年度のテーマ名（名称は変更可能です。）
 - 想定している対象工場またはライン
 - 想定しているソリューション（一般名または固有名）
- テーマを変更する場合（ファシリあるいはコアメンバーは同じ）
 - 4月23日(水)13:00まで
 - ファシリテータ名（複数の場合は代表に*をつける）
 - エディタ名またはコアメンバー名
 - 昨年度のテーマ名とWG番号（*必須）
 - 本年度のテーマ案または概要
 - 想定している対象工場またはライン
 - 想定しているソリューション（一般名または固有名）

- テーマを提示する場合(オーナ型)
 - 5月7日(水)13:00まで
 - ファシリテータ名(複数の場合は代表に*をつける)
 - エディタ名またはコアメンバー名
 - テーマ名と概要
 - 想定している対象工場またはライン
 - 想定しているソリューション(一般名または固有名)
- テーマを募集する場合(ソリューション型)
 - 5月7日(水)13:00まで
 - ファシリテータ名(複数の場合は代表に*をつける)
 - エディタ名またはコアメンバー名
 - テーマ名と概要(*もしあれば)
 - 想定している対象工場またはライン
 - 想定しているソリューション(一般名または固有名)(*必須)



- 幹事会社推薦枠

- 4月18日(金)13:00まで → 4月24日(木)にガイダンス&勉強会
- 昨年度のテーマ名とWG番号(*もしあれば)
- 推薦者(幹事会社)
- 関心のあるテーマ
- 新規または継続WGとして申請予定の場合はチェック
- 想定している対象工場またはソリューション(*もしあれば)

- 一般応募枠

- 4月23日(水)13:00まで → 4月24日(木)にガイダンス&勉強会
- 昨年度のテーマ名とWG番号(*もしあれば)
- 推薦者(正会員)
- 関心のあるテーマ
- 新規または継続WGとして申請予定の場合はチェック
- 想定している対象工場またはソリューション(*もしあれば)



- 新規&継続WG推薦枠

- エントリー: 4月23日(水)13:00まで
- ガイダンス&勉強会: 4月24日(木)
- 本年度WGの確定: 5月8日(木)
- 過去に参加したWG番号(*もしあれば、すべて)
- 推薦WG名および氏名
- エディタ経験の有無

- 一般応募枠

- エントリー: 4月23日(水)13:00まで→5月22日(木)まで受付
- ガイダンス&勉強会: 4月24日(木)
- 本年度WGの確定: 5月22日(木)
- 過去に参加したWG番号(*もしあれば、すべて)
- 推薦者(*もしあれば)
- エディタ経験の有無



ファシリテーター&エディター候補者向けガイダンス & 勉強会

日時: 4月24日(木)午後(13:00-15:00のうち1時間or2時間で調整中)

場所: オンライン

内容: 今年度業務シナリオの流れの紹介、スマラーの使い方紹介、
質疑等のディスカッションなど

※ファシリテーター・エディターに興味がある方は、IVIメンバーであればどなたでもご参加いただけます。参加希望の際は事務局までご連絡ください。





ご清聴ありがとうございました。

